

い k i i k i L i F E みやぎ

エイジングマガジン



2015年12月13日発行

発行 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目2-3
TEL.022-223-1171 FAX.022-223-1151
ホームページ http://www.miyagi-sfk.net/
(※トップページの「広報」で紙面を閲覧できます)

企画編集 河北新報社
協力 宮城河北会

INDEX

- 3-4 ねんりんピックレポート
- 5 玉ころストレッチ
- 6 イベント&トピックス/お好みシネマ缶
- 7 ピックアップ
- 9 宮城いきいき便り
- 10 いきいきトライ
- 11 いきいきSUNクラブnews
- 12 いきいきサロン
- 13 短歌/俳句/川柳/マイナンバー制度
- 14 Q&A

スポーツ・文化・健康・福祉の総合的なシニアの祭典「第28回全国健康福祉祭やまぐち大会」(愛称:ねんりんピックおいでませ! 山口2015)が、10月17日から20日まで山口県で開催された。今回のテーマは「おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台」。宮城県からは60歳以上の123人の選手が参加し、全国から集まった人々と交流を楽しみながら17種目で熱戦を展開。見事入賞を果たした選手に、受賞の喜びを聞いた。(3・4面に関連記事)

ねんりんピック おいでませ! 山口2015

幕末維新 ゆかりの地で熱戦

左から石崎さん、長竹さん、鈴木さん、佐藤さん



なぎなた

試合競技 団体 準優勝

宮城県

なぎなたは大きく演技競技と試合競技があり、それぞれトーナメント戦で行われた。大将の長竹寿美世さん(78)、中堅の石崎祥子さん(69)、先鋒の佐藤香代子さん(60)から成る宮城県代表は、試合競技の団体戦で決勝まで進出。千葉県代表と対戦して引き分けとなり、各代表者が再び対戦した。残念ながら先に1本取られて準優勝だったものの、選手

絶妙な駆け引きで決勝進出

は皆「楽しかった。予想以上に勝ち進めたのでうれしい」と笑顔を見せる。監督の鈴木照子さん(69)は「試合競技では駆け引きが重要。それを皆はうまくやってくれた」とたたえた。選手の住まいは石巻市、富谷町、亘理町と離れている。大会前、皆が集まったの練習はほとんどできなかったが、チームプレーも良かった」と鈴木さんは話した。



現地で撮影した1枚。前列左から4番目が二瓶さん

サッカー

Aグループ 優勝
宮城フェニックスサッカークラブ

出場全4チームが、4チームずつ16グループに分かれ、各グループ総当たりで対戦。「宮城フェニックスサッカークラブ」は山口県A、香川県、熊本市のチームと同じAグループに入り、2勝1分で2年連続となる優勝を果たした。1日目、山口県A戦では右サイドからドリブルで切り込んだ選手のパスがゴール前につまづつながら得点。香川県戦では

守備陣の頑張り光り優勝

ゴール前の浮いたボールがヘディングで決まり、両試合とも1対0で勝利した。「これはいける」と落ち着いたコンディションで臨んだ2日目の熊本市戦は0対0で引き分けた。メンバーの二瓶信幸さん(66)は「どの試合も良い雰囲気で作えたし、15人のメンバー全員が出場できてよかった。失点をゼロに抑えた守備陣の頑張りが光った」と振り返る。